

二十三年度の重点事業について

質問(益子岩夫議員)平成二十三年度の重点事業について伺います。

答弁(市長)重点事業につきましては、明日を担う子供たちの教育に関する予算として、私のマニフェストの大きな柱の一つである学校給食費を無料化する助成事業や小中学校施設の耐震化事業費の予算を計上いたしました。

次に、市民の健康や命を守る予算として、大田原赤十字病院施設整備費の補助及びふるさと財団



大田原小学校の木造校舎

校舎の建て替えについて

質問(小池清一議員)学校校舎建て替えについて伺います。

答弁(市長)現在、建て替えの計画をしている校舎は、大田原小学校の木造校舎及び給食室並びに紫塚小学校の木造校舎であります。

大田原小学校については、平成二十五年から平成二十六年にかけて、紫塚小学校については平成二十六年から平成二十七年にかけて建て替え計画をしているところであります。

を介しての無利子融資であります地域総合整備資金貸付金を計上いたしました。また、生活習慣病予防のための基本健康診査の充実や胃がんハイリスク検診など拡充を図るとともに、新たに小児用肺炎球菌ワクチンの個別接種を全額公費負担で実施するほか、各種予防接種費用の助成については、引き続き実施をいたします。

緊急雇用創出事業を活用し、関連予算を計上いたしました。また、本年度の主要な新規事業といたしましては、美原公園西原の池跡地整備事業、全国スポーツ・レクリエーション祭の開催事業及び留守家庭児童対策として、新たに黒羽幼稚園に学童保育館、金丸小学校に放課後こども教室を開設します。市内の留守家庭児童対策の環境はすべて整いました。

将来を見据え、新たな行政事業にも積極的に取り組み、限られた財源の重点的、効率的な配分に徹して編成いたしました。

また、老朽校舎建て替えであります。大半の校舎が三十年を経過しておりますので、いずれも建て替え計画を策定する必要がありますが、今後と認識しておりますので、今後財政計画を含め、そのための調査や資料収集を行ってまいりたいと考えております。

大田原小学校校舎建て替えについては、基本的には木造校舎と給食室を優先して整備することを考えております。鉄筋校舎建て替えについては、



今年度、耐震補強工事が予定されている西原小学校